

心ゆたかに



小中一貫教育目標「自分らしくともに かがやく」 重点目標「自分のコトバを とどけよう」

いのち愉しいかな 水無月の始まりに

校庭の木々の緑が濃さを増し、水がきらめく季節となりました。サポーターさんに協力していただき、くすのき学級はジャガイモ、1年生はサツマイモ、2年生は夏野菜、3年生はイチゴや花々、4年生はへちまを植えました。苗という小さいのちを大切に、優しく植える子どもの姿がとても微笑ましかったです。校長室前には、いのちが喜んでいるすてきな絵が集まってきています。



登下校の見守りありがとうございます

PTA生活指導部を中心に、保護者の皆様には子ども達の登下校の安全を見守っていただき、ありがとうございます。先日、登下校見守りチームのサポーターさんが打合せを行いました。そこで話題となったことの一つに、見守りチームのサポーターさんの数が様々な事情により減ってしまっているということでした。現在、12名で見守ってくださっています。地域の方にサポーターの登録をお願いしていこうということになり、町内会長連合会に見守りリーダーさんとお出向き、見守りの協力をお願いしました。ながら見守り、軒先見守りなど、できる範囲で、これからもご協力をお願いします。

また、6年生は交通安全リーダーとして、総合的な学習の時間に「富士見台地区の安全」について学びを広げています。色別集団下校では、下級生に優しく声をかけながら先頭を歩く姿が、頼もしかったです。

マスクについて

登下校中を含め、学校生活の中でマスクを外している子どもたちが増えてきています。子どもたちへの心身の影響を考慮し、また、表情による豊かな人間関係を築く意味でも、学校ではマスクの着用を要しない場面を徐々に増やしていきたいと考えています。これから熱中症の心配もあります。登下校中や体育、外遊びなどの場面では、マスクを外すよう声をかけていきます。保護者の皆様のご協力をお願いします。

校長 四條 秀樹



1年生を迎える会 5月11日(木)

3年ぶりに全校児童が体育館に集合して、1年生を迎える会が行われました。新学期が始まって慌ただしい中、6年生は準備に精を出し、思い出深い会にすることができました。

新しく仲間入りした1年生はもちろん、在校生のお兄さんお姉さんも、笑顔いっぱい会を楽しみました。間近に友達を感じながら、すべての学年の子どもたちが触れ合えるようになったことを、改めてうれしく思います。

PTAコーナー ふれあい奉仕作業 5月13日(土)

環境整備・体育保健部の皆様を中心となって、ふれあい奉仕作業が行われました。

たくさんの保護者の方、子ども達、そしてサポーター・地域の皆様と教職員が校内の清掃を行いました。普段の清掃ではなかなかできない場所がとてもきれいになり、また、活動しながらの会話で、人と人がつながる時間にもなりました。

ご協力、ありがとうございました。

